



令和元年度 長伏・中郷小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

10月29日（火）に開催された「令和元年度長伏・中郷小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日のご発言やご意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

なお、アンケートに記載してありました『地域支え合い会議』のご案内につきましては、地域包括ケア推進課より送付いたします。

■開催概要■

日時	令和元年10月29日（火）19:00～20:45		
会場	中郷文化プラザ		
参加団体	長伏町内会 御園町内会 八反畑町内会 交通安全母の会 松本幼稚園 松本幼稚園PTA 長伏小学校 長伏小学校PTA	梅の実保育園 中郷小学校 中郷小学校PTA 中郷西中学校 中郷西中学校PTA 子ども会連合会 学校支援地域本部 スポーツ推進委員	保健委員会 体育振興会 第18分団消防団 民生委員・児童委員 中郷地区地域包括支援センター 三島市社会福祉協議会 保護司会 出席者:30名

■次第■

19:00

開会・市長あいさつ

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1 「コミュニティ連絡会について」 | 4 「ワークショップ」 |
| 2 「各団体からの情報発信」 | 5 「その他」 |
| 3 「現在の状況と事例発表」 | 6 「アンケート記入」 |

20:45

市長あいさつ・閉会



「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」のまとめ

今回の連絡会の全体のテーマである「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」を元に「三世代交流・居場所の活用」及び「見守りのある地域づくりに向けて」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、テーブルごとに意見交換をしました。

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。

	三世代交流・居場所の活用
	見守りのある地域づくりに向けて

■グループ別のまとめ

1グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- 良い点：奉仕活動や廃品回収に長伏小、中郷小、中郷西中の生徒が参加してくれる。
農兵衛節の方々と交流している。
- 悪い点：下校後の子どもたちの留守番が心配。
核家族が増え、日中家に人がいない。

■理想の目指す地域

- 地域のみんなが知り合いで仲良しになればいい。それが見守りにつながる。

■具体的なアイデア

- 部活動などのスポーツを通じていろんな人と交流し、健康を推進する。
- イベントを開催し三世代交流を図る。
- 学校の空きスペースなどを利用。
- 駄菓子屋の再生。誰もが親しんできたものなので、コミュニティの場になる。楽しくなるのでは。



2グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- 人が集まる場所がある、できている地区もある。
- 長伏小、中郷小、中郷西中の合同で避難訓練を実施している。
- 地区の防災訓練の子どもの参加率が三島市で1番。

■理想の目指す地域

- 公民館に人を集める。
- 学校中心のまちづくりをする。

■具体的なアイデア

- 小中一貫校である「中郷学園」を創設する。
運動公園や商業施設を併設し、高齢者も集まることができる施設を作る。
- 遠方から人が来ることできるように、車の自動運転化。
5Gなどのネットワークを導入する。



3グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- 人がいる場所がある。
- 運動会などのイベントへの参加率が高い。

■理想の目指す地域

- 今の子どもたちが大人になって戻ってくる地域づくりをする。
- 子どもを増やし、育てることができる地域づくりをする。
- 気持ちを伝える場所や人。

■具体的なアイデア

- 看護師がいるサロン松本。
- 産学共同イベントの開催。
- 空きスペースの有効活用。
- 学校が地域の中心となる。



4グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- イベントが多い。
- 少子化が進行している。
- 若い人たちはスマートフォンから情報を得ているので、紙媒体のものから情報は得ない。
- 情報発信と受信の不一致。

■理想の目指す地域

- 情報発信の工夫。
- 子どもたちが戻ってくるメリットを作る。
- イベントや行事を知ってもらう努力をする。

■具体的なアイデア

- SNS での情報発信。
- 情報手段を紙媒体から電子媒体へ変える。
- 情報を上手く発信すれば中郷地区は盛り上がる。



5グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- ・良い点：地域の連携が取れている。
スクールガードの活動が盛ん。
祭りを開催している。
老人会が地域の清掃をしてくれる。
- ・悪い点：災害弱者をどう守るかが課題となっている。

■理想の目指す地域

- ・中プラにサロンを作る。
- ・中プラを小中学生が利用できるようにする。
- ・災害に強い地域にしたい。
- ・コミュニティバスの増便。
- ・梅名のポテトの跡地に高齢者が集うことができる施設を作る。

■具体的なアイデア

- ・広域での連携が必要。
- ・長伏小学校区と中郷小学校区が1つになり、地域コミュニティを活性化させる。



6グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- ・良い点：地域に子どもたちが多い。
地域ごとでイベントが多い。
- ・悪い点：子どもが顔を合わせる機会が少ない。
高齢者同士の交流があまりない。

■理想の目指す地域

- ・地域の行事が盛り上がる。
- ・子どもの数が増える。
- ・地域の人たちが顔を合わせる時間がある。

■具体的なアイデア

- ・各地域のイベントに他の地域の団体を招待し、イベントを開催し、その中で高齢者や子どもが発表する機会を設ける。
- ・高齢者が散歩をしながら見守りをする。

